

## 2、目標達成計画

事業所名 グループホーム幸生園

作成日 令和 3年 1月 31日

### 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	1	入居者に寄り添ったケアから理念の実践が伺えるが、その理念を全職員が共有できる機会が必要である。	全職員が園の理念を理解し共有することができる。	理念の具現化のため、日々理念が目に残るように、業務日誌などに理念を掲示する。	1年
2	28	家族からの支援がある入居者のケアプランにおいて、その家族がサービス提供者として位置づけられていない。	理念である「幸せなライフをサポート」するプラン作成をする。	園任せのプランにならないように家族からケアに対する意向やニーズを十分にヒアリングする。	1年
3	37	飲料水、非常用食料、感染対策用備品の備蓄を実践しているが、その台帳の整備が不十分であった。	昨今の異常気象による災害などを想定し、避難後に想定される状況にも対応できるよう準備する。	備蓄台帳の整備、キーパーソンの連絡先や内服情報など緊急時の持ち出し書面を準備する。	6ヶ月
4	51	コロナ禍の中、園の中庭や周辺の散歩などで外出支援をしているが家族へ伝わっていない。	日々の支援の中で実施していることを、家族に向けて発信する。	毎月のお便り、SNS、ケアプランなどで家族へ伝わるよう情報発信を積極的に実施する。	1年